

## 情報

2018年現在、日本は世界で最も多くの仮想通貨(特にビットコイン)が取引されている国であり、日本もビットコインを日常の支払いに使用できる仮想通貨として公式に認めています。 実際、日本では、電子機器、家庭用品、消費財の購入など、一部の店舗やスーパーマーケットでの支払いにビットコインまたはいくつかの仮想通貨を使用できます。

他の国と比較して、日本は特に暗号通貨の分野で、新しい 技術に対して非常にオープンです。 日本の仮想通貨取引市場 も今とても活発です.



そのトレンドから抜け出すのではなく、創業100年以上のブランドであるイトーヨーカドースーパーマーケットシステムグループの戦略的株主である伊藤正人氏が、誕生するアイデアを構築し、焼き上げました。スーパー マーケット チェーンで商品を交換および購入します。

伊藤雅人 - スーパーマーケット チェーン ITo yokada の創設者兼社長である伊藤雅俊氏の孫である若い起業家は、紙幣の代わりに仮想通貨をスーパーマーケットのエコシステムで使用する分野のパイオニアです。.



イトーヨーカドー:100年の歴史を持つ日本のスーパ

## 背景の紹介:

イトーヨーカドーの歴史は、1920年に浅草の伊藤雅俊氏が営む衣料品店から始まります。 1958年に株式会社となり、1972年に東京証券取引所に上場、2005年にはイトーヨーカドー、コンビニエンスストアチェーンのセブンイレブンがグループ傘下となり、全国の有名小売店であるセブン&アイ・ホールディングスが傘下に入りました。世界。 イトーヨーカドーは 1997 年に中国の成都に 1 号店をオープンし、その後、東南アジア諸国をはじめ世界各国に進出し、海外市場を征服し始めました。

## 開発計画:

- スーパーマーケットエコシステムにおけるブロックチェーンアプリケーション (CRYPTO) TOSI (TSI)
- 世界中のコミュニティへの TOSI コミュニティの紹介とプロモーション
- 日本のスーパーマーケットを世界中にリンクし、紙幣の代替を促進する TOSI (TSI)。
- エコツーリズム クリーンな観光。
- 交換にTOSIをもたらす: BINANCE、BITFINEX、COINBASE PRO...